

「パウシステム」

(株)アール総合事務所



(株)アール総合事務所
代表取締役 吉瀬倫太郎氏

スマホで客室カード精算、飲食オーダーなどが可能 非対面での便利サービスでリピーター確保

客室カード精算システム「パウスキャン」 新紙幣対応に向けて問合せ急増

宿泊施設に向けた各種システムの開発・提供を行なっている(株)アール総合事務所では、利用客が手持ちのスマートフォンを使って便利機能を利用できるクラウド型サービスシステム「パウシステム」をレジャーホテルに向けて2年ほど前から提供している。主なサービスラインナップとしては、QRコードを読み取って客室内で簡単にクレジットカード決済が行なえる「パウスキャン」、同じくQRコードを読み取ってルームオーダーができる「パウコマース」、専用アプリをスマホにダウンロードするメンバー会員ポイントアプリ「ビークルAPP」などがあり、事業者は自社ホテルに必要なサービスだけを選んで導入できる。

なかでも昨今、注目を集めているのがQRコードを使ったカード決済システム「パウスキャン」だ。客室内にQRコードを掲示し、フロントに専用端末を1台設置するというシンプルなシステムで、利用方法は以下のとおり。

- ①利用客は退出時にフロントに連絡して「クレジットカードで精算」と伝え、客室内に掲示されているQRコードをスマホで読み取り、精算画面を表示。
- ②フロントスタッフが専用端末に精算金額を入力して、利用客のスマホに送信。
- ③利用客はスマホ画面の案内にしたがって決済方法を選択しカード情報を入力。
- ④精算が完了。

導入にあたってのコストは、20ルーム規模のホテルでフロントの専用端末設置

■「パウスキャン」利用客のスマホ決済画面



と初期設定費用など20万円～。ほかに、月額2万2,000円程度のシステム利用料がかかる（初期、月額は部屋数、機器構成、プランによって変動）。オプションとして、利用客に向けてシステムの利用方法を説明するPOPやポスターなども提供できる。

「すでに全国で100店舗ほどの導入実績があり、大手グループホテルから小規模ホテルまで、ビル型、連棟型など、さまざまなオーナーさまに評価をいただいています。とくに最近はキャッシュレス精算の需要拡大に加え、2024年の新紙幣導入に対応するために、低コストで導入できる「パウスキャン」への問合せが急増しています」と、同社代表取締役の吉瀬倫太郎氏。クレジットカード決済のアカウントはパウシステム内で共通化しており、審査や振込みなどが一本化できるなど、事業者にとってのメリット

も大きい。

ルームオーダーには「パウコマース」 メンバー会員には「ビークルAPP」

QRコードを使ったルームオーダーサービス「パウコマース」は、飲食オーダーだけではなく、各種グッズ販売や、レンタルグッズのオーダーにも対応。電話や対面では注文しづらいアダルトグッズなどのオーダー率向上も期待できる。

メンバー会員ポイントアプリ「ビークルAPP」は、ポイント管理のほか、ホテルからの情報発信機能もあり、非対面のアプリ運営でリピーター獲得、販促への活用が可能となる。

いずれのサービスもクラウド化しているので、必要最低限の設備で運用が可能。既存のホテルシステムに対応し、古いシステムを買い替える必要もなく低コストでの導入、運用が可能となる。

問合せ先

(株)アール総合事務所

〒171-0014 東京都豊島区池袋2-57-6 MCオフィス池袋西口200

TEL:03-3980-1127

「パウシステム」専用Webサイト: <https://pawscan.net/>